



栗野町報 臨時號

上野郡救援會
栗野町支部長 安發清作

現品係 淺野光一郎
同人係 谷津行三
同人係 神山知樹
同人係 福田重勝
同人係 鈴木信治郎
同人係 谷中義一郎
同人係 郡司文一郎
通係 小曾戸義一郎
記係 廣瀬長市郎

第九條 本會ノ經費ハ寄附金ヲ以テ之レ充ツ

第八條 前項ノ金品ヲ送付又ハ發送スル場合ニハ其種類數量價格寄附者ノ氏名ヲ記載シタル書面ヲ事務所ヘ回送スルモノトス

本會ニ於テ前條ノ寄附物品ヲ受ケ相當ノ數量ニ達シタルキハ逐次之ヲ東京ニ發送スルモノトス

◎九月六日 處女會出席者氏名

落合 ヨシ	小林 タミ	神山 タケ
伊藤 フジ	青柳 モン	大崎 ヨネ
小平 ユキ	福田 トク	池澤 ツネ
谷津 豊子	松本 ヨシ	岩井 トメ
關本 千代	高山 カネ	澤村 キヌエ
關山 ヨシ	廣山 アイ	廣田 芳子
關澤 トミ	片澤 ムメ	高島 アイ
小曾戸 セツ	川嶋 ミヨ	茂橋 シダ
阿部 シゲ	竹澤 チヨノ	大山 ヒサ
平野 ハナヨ	砂川 ハナ	増山 ハル
本澤 トシ	五月乙女ルイ	川津 イセ
小曾戸 デン	福田 ハル	岡本 トミ
青木 タケ	關澤 スミ	福田 アキ
小島 ナヲ	羽山 アサ	金子 フラ
小島 クニ	廣田 ケイ	大橋 ウラ
日比野 キク	關本 シマ	小曾戸 ハル
大出 サイ	池澤 ヨシノ	青柳 サク
磯田 ツル	大澤 フジ	戸坂 アキ
鈴木 ツネ		

栗野町報 臨時號

第二條 經濟上不安ヲ生ズル惧レアル勸令ヲ以テ指定區域ニ永住シ又ハ營業スル權利ヲ有スル者ハ三十日間其支拂ヲ延期ス

但シ債務者ガ其區域ニ於テ他ノ營業所ヲ有スル場合ニ於テ該營業上取引ニ關スル債務ニ就テハ其限リニアラズ震害ノ輕重ニ依リ必要アルトキハ勸令ハ更ニ必要ニ依リ前條ノ規定ハ大正十二年十月一日以降ニ支拂ヒ得ベキ私法上ノ金錢債務ニ就テ之ヲ適用スルコトヲ得前項ノ規定中三十日ノ期間ハ之ヲ延期スルコトヲ得

左記ニ掲グル支拂ニ就テハ前條ノ規定ヲ適用セズ

一、國府縣其他ノ公共團體債務支拂
二、月給及勞銀支拂
三、配給及勞銀支拂ノ爲メニスル銀行預金ノ支拂前項以外ノ預金ノ引出シシテ一口百圓以下ノモノ

第三條 手形其他之ニ準ズベキ郵便貯金ニ關シテ大正十二年九月一日ヨリ同年同月三十日迄ノ間ニ第一條ノ規定セル趣旨ニ於テ權利ヲ保持ス

ベキ行爲ハ其ノ時期ヨリ三十日以内ニ之ヲ爲スニ仍テ其効力ヲ生ス

第二條第一項第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

一、本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

◎第一次救護班ニシテ上京シタルモノノ追加氏名
大森 照一 福田 信ノ澤村 榮一
大貫友太郎 牧嶋 武喜ノ内田 榮吉
計 六名

大正十二年九月八日印刷
大正十二年九月八日出版

栃木縣上野郡栗野町役場内
編輯兼 安發清作
發行人 栗野町役場

發行所 栃木縣上野郡
印刷人 福田 菊 伊





栗野町報 臨時號

○處女會長和賀井校長及ビ補習學校中村助教諭ハ補習學校生徒全部ヲ引率シ裁縫ニ従事セシムルト同時ニ諸般營旋スル所アリタリ

●震災義捐金品募集

一、金錢ナレバ一口金五十錢以上
二、品物ナレバ左記ノ類
衣類(單衣)肌着、腰卷、サルマタ、
其他日用品何品ニテモ差支アリマセン
三、食品ナレバ
腐敗セズ運送ニ便利ナルモノ

愛國婦人會栗野町委員部
栗野町口栗野處女會

大正十二年九月七日印刷
大正十二年九月八日出版

編輯兼 安 發 清 作
發行人 安 發 清 作
栲木縣上都賀郡栗野町役場内
栲木縣上都賀郡栗野町大字口栗野九一二
印刷人 福 田 菊 伊

發行所 栲木縣上都賀郡
栗野町役場

栗野町報 第十四號

大正十二年八月三十日
(日曜金)

●第一號議案
一大正十二年度木町歳入出豫算追加ノ件
▲別紙ノ通り原案可決

●第二號議案
一學務委員死亡報告ノ件
▲報告
學務委員福田七右衛門大正十二年七月十三日死亡

●第三號議案
一學務委員選舉ノ件
▲福田七右衛門當選

●第四號議案
一土木委員死亡報告ノ件
▲土木委員福田七右衛門大正十二年七月十三日死亡
▲報告

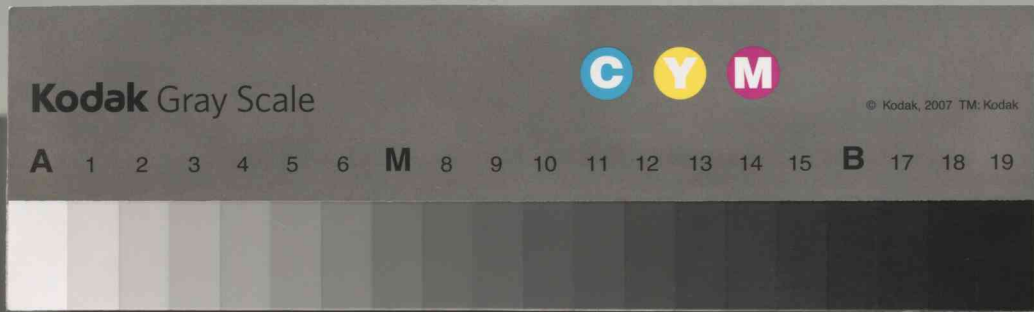
●第五號議案
一土木委員選舉ノ件
▲谷津嘉一郎當選

●第六號議案
一町稅附加稅課率中更正ノ件
國稅營業稅附加稅本稅一圓ニ付金四十七錢ヲ本稅一圓ニ付金六十一錢ト更正ス
▲原案ノ通り可決
大正十二年八月十一日提出
栗野町長代理助役 安 發 清 作

●建議案第七號
一土地買入ノ件
字城山千六百三十一番ノ二山林二町九反三畝十八歩
字全千六百三十一番ノ一、全番ノ三、全番ノ四細三
筆合計八畝十七步字中町八百九十七番ノ三原野四畝
二十八步全八百九十七番ノ四宅地五十二坪四合六勺

栗野町報 第十四號





栗野町報 第十四號

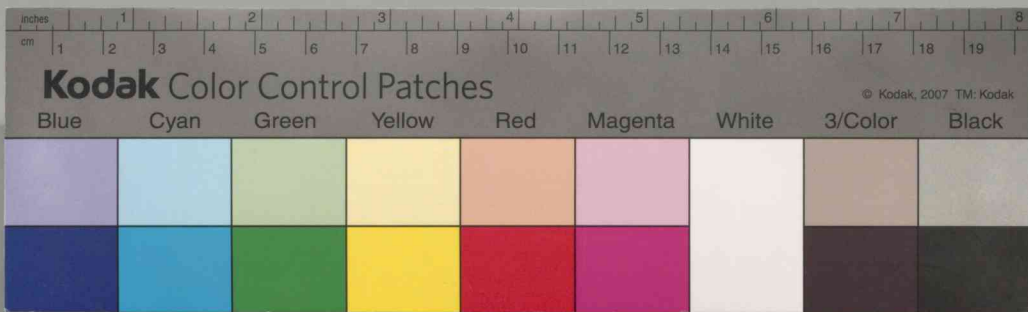
科 目	種 目	豫 算	額	出	種 目	豫 算	額	計	附 記
四 高 等 小 學	第一 等 常 校 費	追 加	六,〇〇〇		追 加	六,〇〇〇		六,〇〇〇	
合 計			二,七六,〇〇〇		線 前 越 年 金 度		一,六四,三〇〇	一,一〇,七〇〇	大正十一年度線越金増額
					線 前 越 年 金 度		一,六四,三〇〇	一,一〇,七〇〇	
					實 業 補 習 學 校 教 育 費 補 助		六,〇〇〇	六,〇〇〇	實業補習教育費補助金
					工 道 路 橋 樑 事 務 費 補 助		五,三〇〇	五,三〇〇	災害土木補助金
					三 補 育 費		六,〇〇〇	六,〇〇〇	
					八 線 越 金		一,六四,三〇〇	一,一〇,七〇〇	

栗野町報 第十四號

科 目	種 目	豫 算	額	入	種 目	豫 算	額	計	附 記
五 縣 補 助 金	二 土 木 助 費	追 加	五,三〇〇		追 加	五,三〇〇		五,三〇〇	
合 計			五,三〇〇		線 前 越 年 金 度		一,六四,三〇〇	一,一〇,七〇〇	大正十一年度線越金増額
					線 前 越 年 金 度		一,六四,三〇〇	一,一〇,七〇〇	
					實 業 補 習 學 校 教 育 費 補 助		六,〇〇〇	六,〇〇〇	實業補習教育費補助金
					工 道 路 橋 樑 事 務 費 補 助		五,三〇〇	五,三〇〇	災害土木補助金
					三 補 育 費		六,〇〇〇	六,〇〇〇	
					八 線 越 金		一,六四,三〇〇	一,一〇,七〇〇	

栗野町報 第十四號
 (以上二筆進路計六筆ヲ將來植林ノ見込ニテ買入ル
 コト
 ▲全會一致可決
 ◎第一號議案
 大正十二年度栗野町歳入出追加豫算
 歳入
 一金四万三千四百四十四圓
 一金二千七百六十六圓
 合計金四万三千八百一十圓也
 歳入既定豫算額
 歳入追加豫算額

大正十二年度栗野町歳入出追加豫算
 歳出
 一金三万三千四百四十圓
 一金〇千八百十八圓
 計金三万四千五百五十八圓
 一金七千七百四十八圓
 計金八千九百二十二圓
 合計金四万三千八百一十圓
 差引殘金ナシ
 經常部歳出豫算額
 經常部追加豫算額
 臨時部歳出豫算額
 臨時部追加豫算額



大正十二年八月十一日提出

栗野町長代理助役 安 發 清 士 作

財 務

□ 納 税 成 績

七月中ニ於ケル租税宅地租第一期分調定額ハ金四百參拾圓五錢此納税人員四百四十九人ニシテ皆整理期間内納入ノ好成績ヲ示セタリ

縣稅戶數割上半期額金貳千四百九拾一圓、町稅附加稅金八千九百六拾七圓二十八錢此納税人員八百一十一人ノ處整理期間内納入額ノ縣稅金貳千四百拾圓、町稅附加稅金八千九百拾圓參拾八錢此人員七百九拾一人ナリ

□ 來 月 ノ 納 税

來九月二十七日限リ納付スベキ税金ハ左記ノ通りニ付豫メ留意シ納期內完納ノ實績ヲ舉ゲラレシコトヲ望ム

租稅地租 第一期
租稅所得稅 第一期
縣稅所得稅附加稅 第一期
町稅所得稅附加稅 第一期

栗野町報 第十四號

一橋梁費路	一四八〇〇	一四八〇〇	〇	一四八〇〇	大字入栗野字境澤町道一號二號工事金
一道路費	八〇〇〇	八〇〇〇	〇	八〇〇〇	大字入栗野境澤橋梁工事金
七寄附金	二〇〇〇〇	二〇〇〇〇	〇	二〇〇〇〇	六〇〇〇〇
一寄士附金木	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	〇	一〇〇〇〇	〇
八警備費	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	〇	一〇〇〇〇	〇
一雜給	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	〇	一〇〇〇〇	〇
一記念品費	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	〇	一〇〇〇〇	〇
一土木寄附金	二〇〇〇〇	二〇〇〇〇	〇	二〇〇〇〇	〇
計	一七、七四〇〇	一七、七四〇〇	〇	一七、七四〇〇	〇
合計	二七、六〇〇〇	二七、六〇〇〇	〇	二七、六〇〇〇	〇

元消防組頭福田七右衛門へ贈呈記念品

◎ 所得稅に就て

所得稅は各人の所得に對して課する税金であります、それ故所得のない人に課税されないのは勿論であると同時に所得があれば、唯でも課税される税金であります、即ち極く少數の特殊な人及所得額の一定額に達せぬ場合の外は男女老若の別なく、又その職業の何なるに拘らず總て皆課税されるのであります、且又所得稅は六億七千万圓の國稅中約二億圓を占め各種租稅中二番多額な税金であります、而して所得稅は所得高に應じて課する税金であり必ずしも收入から支出を控除したる残りの純收入といふ意味ではありません、斯の如く所得稅は一番多額な税金で誰でも課税せられ更に又純收入が幾らんでもかゝる税金で、然もその納稅の義務ある人は毎年稅務官廳に申告する義務がありその申告を怠り又は所定手續を履まねば減稅や免稅の特典を失ふことになり、不明の點は幾回でも稅務署又は役場に就て尋ねかくて眞に得心のゆく納稅が行なはれんことを切に希望する次第であります、

本年三月市町村義務教育費國庫負擔法改正ノ結果一般





栗野町報 第十四號

六後見終了届 十日以内 (終了ノ日ヨリ)
 七氏名變更届 十日以内 (許可ノ日ヨリ)
 八寄留届 十四日以内 (住所又ハ居所ヲ定メタル日ヨリ)
 九寄留變更届 十日以内 (住所又ハ居所ヲ變更シタル日ヨリ)
 十復歸届 十日以内 (本籍ニ復歸シタル日ヨリ)

其他不明ノ点ハ係員ニ付キ御聞キ下サイ

届出ハ届出事件ノ本人ノ本籍地又ハ届出人ノ所在地ニ於テ為スコトカ出来ル様ニナラシメ居ラスカラ右ノ期間内ニ届出ラシナイト戸籍法違反又ハ寄留法違反トシテ處罰セラレマスカラ必ス規定ノ期間内ニ届出ラナス様御注意申上マス然シ種々ノ事情ノ為メ逐ニ其届出期間ヲ失レタル故今トナツテ届出ラヌルト處罰サレルカラトテ届出ヲ躊躇シテ居ルホド過料ハ重クナル一方デアリマスカラ若シモ未タニ届出ラシナイモノカアリマシタナラ役場ノ方テ極力便宜ヲ計ヒニスカラ過料ノ少ナイ内ニ一日モ早ク届出ラ濟マセル様重ネテ御注意申上マス

○吏員ノ出張 助役 安發 清作
 七月七日加藤山神社新建築ノ件ニ關シ入栗野へ
 七月十日林業、社寺、土木、庶務ニ關シ宇都宮市へ

栗野町報 第十四號

栗野町報 第十四號

ニ増額セラレ年四期ニ分テ交付スルコト、ナリマシタ本町分トシテ決定セラレタル金額及交付月左ノ如シ

五月分	八月分	十一月分	二月分	計
七九三三	七九三三	七九三三	七九三三	二、九七三六

目下傳染病隣接町村ニ襲來セリ愈々蔓延ノ見アルニ不
 拘幸ト本町ニ於テハ今ダ一名ノ患者ヲ見ズニ衛生組
 各員各自ノ努力ノ結果ナリト信ズ此際尙一層預防ニ意
 ヲ注ギ病毒ヲ撲滅シ左記各項ノ勵行ヲ望ミマス

- 一、食ひものに氣を注げよ
- 二、蠅蚊を驅除せよ
- 三、總て清潔にせよ
- 四、夜更に寝泊をするな
- 五、病氣はすぐ醫師に診せよ
- 六、豚虎別刺預防ニ關スル件

昨今各地ニ豚虎別刺發生シ漸次猛烈ヲ極メ刻々蔓延ノ
 傾向ガアリマスカラ此際豚虎各自ノ左記ノ通り預防
 方法ニ御留意アリ該病毒ヲ未發ニ撲滅セラレ、機努力
 アランコトヲ望ミマス

一、養豚ニシテ食慾不振其他舉動ニ異常アリタル時ハ
 警察官吏町役場ノ吏員衛生組合員ニ届出ラコト

二、豚舎ニハ繩張若クハ圍ヲナシ仲買人其他ノ者ヲ安
 リニ近付ケザルコト

三、病豚ハ速ニ獸醫ハ檢診ヲ受ケルコト

四、病 アリタル時ハ獸醫、診斷受ケル以前ト雖モ健
 康 近付ケザルコト

五、舎及附近ヲ常ニ清潔ニスルコト

六、蠅ノ騷擾ヲ勵行スルコト

七、犬ヤ鶏ノ糞ヲ近寄ラシメザルコト

八、飼料及飼養箱ノ糞ヲ清潔ニスルコト

戸籍寄留

戸籍寄留届出期間ヲ誤リ往々ニシテ失期スルモノ多々
 アルヲ遺憾トス

該届出ニ就テハ左記各項ニ御注意ヲ望ム

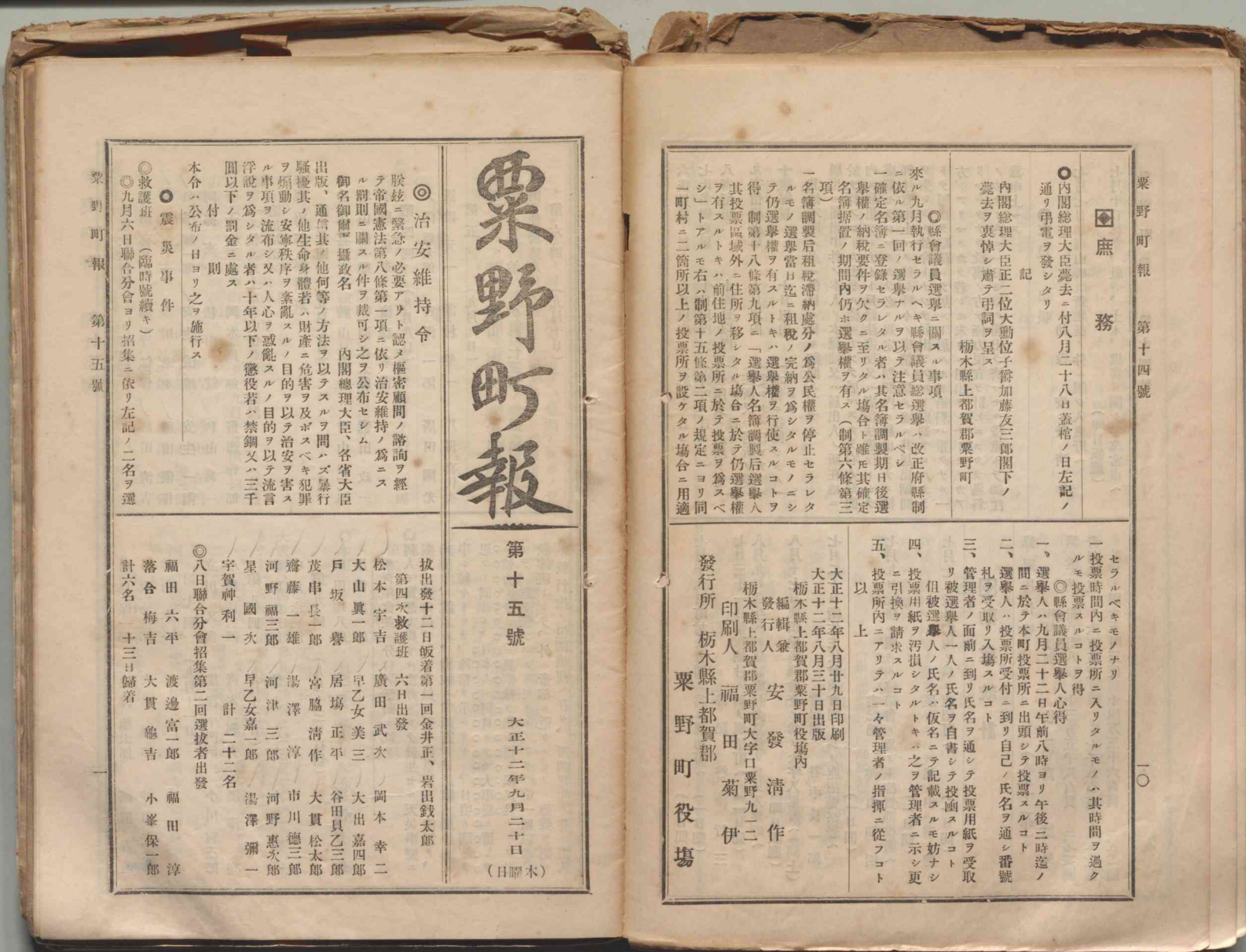
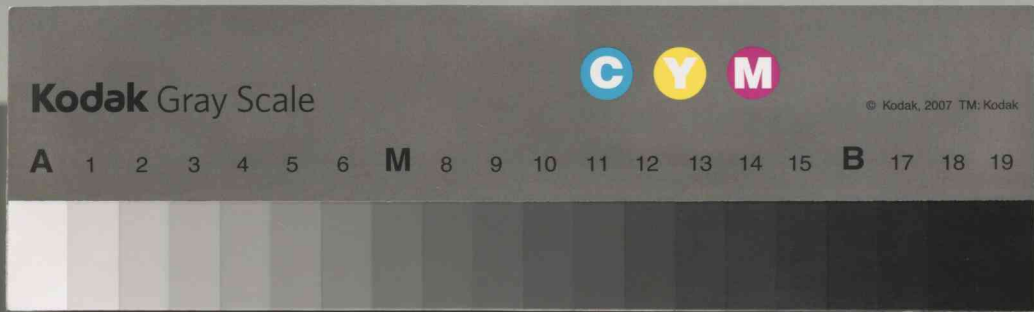
(種別) (届出期間) (起開始期)

- 一出生 十四日以内 (出生ノ日ヨリ)
- 二死亡 七日以内 (死亡ノ事實ヲ知リタル日ヨリ)
- 三家督相續 一ヶ月以内 (相續ノ事實ヲ知りタル日ヨリ)
- 同外國ニアリ 三ヶ月以内 (全上)
- 四後見開始届 十日以内 (後見人就職ノ日ヨリ)
- 五後見人更迭届 十日以内 (更迭ノ日ヨリ)

七月十九日町村長會同ノ為メ鹿沼町へ (二日間)
 七月三十一日縣稅納付ノ為メ鹿沼町へ (二日間)
 八月九日浦生神社建設寄付金募集ノ為メ入栗野へ (即日飯廳)
 八月十七日地類變換地檢査ノ為メ大字入栗野へ(同上)
 七月二十日衛生主任會議會同ノ為メ鹿沼警察署へ
 七月九日稅務ニ關スル協議會同ノ為メ上都賀郡役所へ
 七月七日統計御用ノ為メ鹿沼町へ (二日間)

録肥用作物 (大正十二年)
 作付反別 收穫高 價格
 紫雲英 卅八町八反 十三万五千八百貫 二七六圓
 青刈大豆 六町五反 七千八百貫 一九圓
 計 四十五町三反 十四万三千六百貫 二九二圓

九



粟野町報

栗野町報 第十四號

庶務

○内閣總理大臣薨去ニ付八月二十八日蓋棺ノ日左記ノ通り申電ヲ發シタリ

内閣總理大臣正二位大勳位子爵加藤友三郎閣下ノ薨去ヲ哀悼シ肅テ弔詞ヲ呈ス
栃木縣上都賀郡栗野町

縣會議員選舉ニ關スル事項

來ル九月執行セラルヘキ縣會議員選舉ハ改正府縣制ニ依ル第一回ノ選舉ナルヲ以テ注意セラルベシ
一 確定名簿ニ登錄セラレタル者ハ其名簿調製期日後選舉權ノ納稅要件ヲ欠クニ至ラザル場合ト雖モ其確定名簿據置ノ期間内仍ホ選舉權ヲ有ス(制第六條第三項)
一 名簿調製後租稅滯納處分ノ爲公民權ヲ停止セラレタルモノ選舉當日迄ニ租稅ノ完納ヲ爲シタルモノニシテ仍選舉權ヲ有スルトキハ選舉權ヲ行使スルコトヲ得(制第十八條第九項)
一 選舉人名簿調製後選舉權ヲ有スル地域外ニ住所ヲ移シタル場合ニ於テ仍選舉權ヲ有スルトキハ前住地ノ投票所ニ於テ投票ヲ爲スベシトアルモ右ハ制第十五條第二項ノ規定ニヨリ同一町村ニ二箇所以上ノ投票所ヲ設ケタル場合ニ用適

治安維持令

朕茲ニ緊急ノ必要アリト認メ樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ帝國憲法第八條第一項ニ依リ治安維持ノ爲ニスル罰則ニ關スル件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム
御名御爾 攝政名
内閣總理大臣、各省大臣
出版、通信其ノ他何等ノ方法ヲ以テスルヲ問ハズ暴行騷擾其ノ他生命身體若ハ財產ニ危害ヲ及ボスベキ犯罪ヲ煽動シ安寧秩序ヲ紊亂スルノ目的ヲ以テ治安ヲ害スル事項ヲ流布シ又ハ人心ヲ惑亂スルノ目的ヲ以テ流言浮説ヲ爲シタル者ハ十年以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ三千圓以下ノ罰金ニ處ス
付 則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

震災事件

○救護班 (臨時號續キ)
○九月六日聯合分會ヨリ招集ニ依リ左記ノ二名ヲ選

栗野町報 第十五號

第十五號

大正十二年九月二十日

(日曜本)

抜出發十二日版着第一回金井正、岩出錢太郎
第四次救護班 六日出發

- 松本 宇吉 廣田 武次 岡本 幸二
 - 大山 眞一郎 早乙女 美三 大出 嘉四郎
 - 戸坂 譽 居場 正平 谷田 貞三郎
 - 茂申 長一郎 宮脇 清作 大貫 松太郎
 - 齋藤 一雄 湯澤 淳 市川 德三郎
 - 河野 福三郎 河津 三郎 河野 惠次郎
 - 星 國次 早乙女 嘉一郎 湯澤 彌一
 - 宇賀神 利一 計 二十二名
- 八日聯合分會招集第二回選拔者出發
福田 六平 渡邊 富一郎 福田 淳
落合 梅吉 大貫 龜吉 小峯 保一郎
計六名 十三日歸着

セラルベキモノナリ
一 投票時間内ニ投票所ニ入りタルモノハ其時間ヲ過ク
ルモ投票スルコトヲ得

縣會議員選舉人心得

- 一、選舉人ハ九月二十二日午前八時ヨリ午後二時迄ノ間ニ於テ本町投票所ニ出頭シテ投票スルコト
- 二、選舉人ハ投票所受付ニ到リ自己ノ氏名ヲ通シ番號札ヲ受取り入場スルコト
- 三、管理者ノ面前ニ到リ氏名ヲ通シテ投票用紙ヲ受取リ被選舉人一人ノ氏名ヲ自書シテ投函スルコト
- 四、投票用紙汚損シタルトキハ之ヲ管理者ニ示シ更ニ引換ヲ請求スルコト
- 五、投票所内ニアリテハ一々管理者ノ指揮ニ從フコト

大正十二年八月廿九日印刷
大正十二年八月三十日出版

編輯兼 安發 清作

發行人 安發 清作

印刷人 福田 菊伊

發行所 栃木縣上都賀郡 栗野町役場



栗野町報 第十五號

第五次救護班 九日出發

黒川喜和次 黒川仁作 福田清吉
 福田篤一 福田幸次 福田儀作
 金子勝一郎 安生俊雄 安生一衛
 阿部亥十 秋山健 秋山爲一
 金子庄五郎 岡本良一郎 齋藤作一郎

◎第一次救護班上京者中伊藤源吉脱漏シタルニ付茲ニ追加補正ス

◎鹿沼驛救護班

第三回 (九月七日)
 片澤喜代次 神山幸一 増山時三郎
 増山保一郎 棚淵作太郎 森田政一
 小島勇次 池森幸吉

第四回 (九月八日)
 大澤新太郎 古澤一郎 廣田國光
 廣田元一 澤村榮一 片澤喜代次

第五回 (九月九日)
 鈴木勝 内田平次 小川利三郎
 西村治 小林仁三郎 黒崎順作
 阿部興徳八

第六回 (九月十日)

川島保一郎 池澤龜太郎 福田吉造
 戸坂長一郎 大出四郎 神山直三九
 神山幸一

第七回 (九月十一日)
 立川文興 湯澤宇門治 小川利三郎
 小島長次郎 青木利夫 湯澤亮

第八回 (九月十二日)
 福田徳三郎 鈴木吉次 小峯順一
 中尾幸三郎

第九回 (九月十三日打切)
 福田理八郎 安發喜市 湯澤方次郎
 湯澤嘉一郎

◎青年會並ニ分會ノ活動ニ就テ
 何人モ豫想シ得ザル突如トシテ發生セル天災事變ニ對シ、分會員、青年會員カ毫モ周章狼狽ノ態無ク、冷靜ニ、沈着ニ、機敏ニ、諸般ノ劇務ニ從事シ、練々トシテ、除務ヲ示シタルハ、日頃ノ訓練ヲ思フト同時ニ、日本人ノ何時モ大事變ニ遭ヒテ、協力シテ直チニ眞剣味ヲ出シ得ル國民性ナルヲ思フテ、意ヲ強フスルニ足ルモノアリ、第一回以來、救護班トシテ、外ニ帝都ニ逃ケルモノハ絶聲ヲ聞キ、劍戟竹槍ノ包圍場裡ニ在リ、所謂死生ノ巷ニ出入

彙報

◎九月九日 町會議員區長ノ聯合協議會ヲ開キ二十四名出席シ左ノ件ヲ決議セリ

一、寄附金處分ニ關スル件 (第一回分)

▲給與品買入輸送ノ件承認

二、罹災者救済ニ關スル善後策ノ件

▲極力救済ニ盡クスコト

三、派遣救護班ニ關スル件

▲他町村ノ振合ヲ見テ處置スルコト

◎上都賀郡救護會栗野町支部ニテハ九月十日附ヲ以テ左記ノ者ヲ支部評議員ニ囑託シタリ

福田七右衛門 小會戸兼吉 神山左門
 青柳幸助 神山豊太郎 鈴木徳三郎
 安生三郎 大牧谷次郎 湯澤新作
 安發清作 計十名

◎九月十二日第一回評議員會ヲ閉キ左記事項ヲ決議シ

栗野町報 第十五號

二

◎栗野第一第二尋常高等小學校生徒ヨリ義繩ヲ左記ノ通り寄贈シタリ

第一、貳拾壹束 五百貳拾五房
 第二、七束 壹百八拾七房
 計 貳拾八束 七百拾貳房

◎本町ニテハ左記ノ宣傳書ヲ各戸ニ配布シ其實行ヲ促シタリ

震災と節約

大震災に因リ日用品其他物資に缺乏を來すのをそれらりますから此際消費の大節約を願ひます

一、「おこり」をいませぬ無駄な消費を省ませせう

二、御飯は麥か割麥を混せて食ませせう

三、一日一度は是非麵食に致しませう

四、避難者で生活にお困りの方は直ちに御届け下さ

大正十二年九月十日

栗野町役場





栗野町報 第十五號

◎鹿沼縣ニ派遣シタル救護班ノ手ニ於テ一回以來第九回打切りマテ休養慰安若クハ荷物輸送等ノ肝煎歎待シタルモノ、氏名左ノ如シ

戸坂重明、小嶋勘二郎外八名、福田信一郎、保坂キク、保坂アキ、湯田兼三郎、福田俊一、木田ツネ、大出雅夫、關口タマ長男長女イシ、福田雅孝妻イク長女ルイ長男光雄二女ヨシイ、齊藤マツ全太郎、福田重造、小野塚悦三妻スミ三男三郎、大出武一、鈴木ヨウ、川田美佐吉、神山榮作、小林豊、横尾美廣田盛一郎全マツ全フク全八造、丸山發造、佐藤山三姉ヨシノ、齊藤鶴吉、大嶋キヌ、石井頼正、澤村久三郎、岩出啓次、淺野啓次郎、熊倉廣吉、飯川ナミ、青柳フユ、岩井フク、戸坂セツ、熊倉傳三郎、牧嶋覺四郎、大谷七平、菊谷鍋吉妻、イ長男儀一長女マサ子二女シズ子外一名、牧嶋仲次郎、石川峰吉、妻テル長女シゲ、長谷川留吉妻トキ、齋藤庄平妻ツメ四女トク、福田三郎、フミ長男一夫妹マツ、山中ヨシ、關本仁一 計八十六名

◎罹災避難者左ノ如シ 自大正十二年九月一日 至全年九月十二日

第一區 罹災者調

罹災者氏名	年 齡	滞 在 者 主	備 考
關口タマ	三十三	關口喜八郎方	類焼
明	四	全	類焼
年	全	全	類焼
年	全	全	類焼

外御家族御中

何々殿

栗野町長代理助役 安發清作

大正十二年九月十四日

問ノ意ヲ表シ度如斯ニ御座候 勿々拜具

前畧這回ノ震災ハ古來史上相例ナキ大慘禍ニシテ幾萬ノ生靈ヲ奪ヒ或ハ親子同胞離散シテ其所在ヲ知ラズ實ニ身正車擧シ戦慄ヲ禁ズ候不可抗ノ天災ト申テ身正車擧シ戦慄ヲ禁ズ候不可抗ノ天災トザル危急存亡ノ刻那ニ於テ貴下及ビ御家族ガ幸フジテ御避難爲サレ身ニ何等ノ損傷無カリシハ不幸中ノ幸トシテ吾レハトモニ慶賀スル所ニ御座候乍去罹災者ノ中ニ住宅及ビ家財一切ヲ燒盡シ御不自山ノ程乍失禮御同情ノ至リニ御座候尋常ニシタル心氣漸次冷靜ニ飯ヌルト同時ニ一層疲勞ヲ覺テ候モノニ御座候間此際心身ヲ安靜ニシ充分氣力ヲ養ヒ而テ後捲土重來ノ御健闘可然存ゼラレ候ニ付聊カ婆心ヲ具陳シ慰問ノ意ヲ表シ度如斯ニ御座候 勿々拜具

△第二區 罹災者調

山 岸	石 井	新 堀	中 田	大 山	原	中 田	淺 邊	廣 田	古 澤	廣 田	廣 田	廣 田	高 野
イシ	頼正	嘉一方	平三郎	サヨ	唯三則	亥之助	網吉	健三郎	源吾	健三郎	健治方	重明	政市
四十二年	十八年	二十五年	二十二年	二十二年	二十九年	二十八年	二十九年	二十二年	二十二年	二十二年	二十二年	二十二年	二十六年
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
清作方	重平方	重平方	重平方	武方	重平方	重平方	重平方	重平方	重平方	重平方	重平方	重平方	重平方
家宅倒潰	類焼	類焼	類焼	類焼	類焼	類焼	類焼	類焼	類焼	類焼	類焼	類焼	類焼

計二十一名

栗野町報 第十五號



粟野町報 第十五號

△第四區罹災者氏名

飯野元治	計二十二名	小野塚仁七方	全
五十一年	八	全	全
五十三年	三	駒場廣造方	全
五十四年	一	全	全
五十五年	一	全	全
五十六年	一	全	全
五十七年	一	全	全
五十八年	一	全	全
五十九年	一	全	全
六十年	一	全	全
六十一年	一	全	全
六十二年	一	全	全
六十三年	一	全	全
六十四年	一	全	全
六十五年	一	全	全
六十六年	一	全	全
六十七年	一	全	全
六十八年	一	全	全
六十九年	一	全	全
七十年	一	全	全
七十一年	一	全	全
七十二年	一	全	全
七十三年	一	全	全
七十四年	一	全	全
七十五年	一	全	全
七十六年	一	全	全
七十七年	一	全	全
七十八年	一	全	全
七十九年	一	全	全
八十年	一	全	全
八十一年	一	全	全
八十二年	一	全	全
八十三年	一	全	全
八十四年	一	全	全
八十五年	一	全	全
八十六年	一	全	全
八十七年	一	全	全
八十八年	一	全	全
八十九年	一	全	全
九十年	一	全	全
九十一年	一	全	全
九十二年	一	全	全
九十三年	一	全	全
九十四年	一	全	全
九十五年	一	全	全
九十六年	一	全	全
九十七年	一	全	全
九十八年	一	全	全
九十九年	一	全	全
第一百年	一	全	全

七

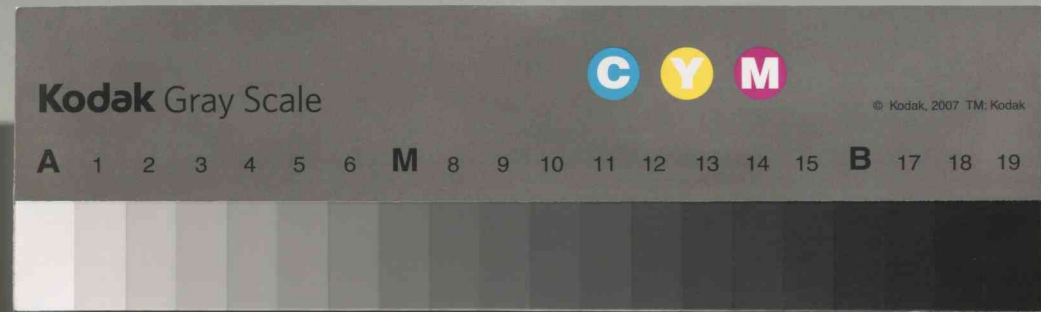
粟野町報 第十五號

△第三區罹災者調

飯野元治	計十五名	加藤金吾方	無事
五十一年	三	全	全
五十二年	一	全	全
五十三年	一	全	全
五十四年	一	全	全
五十五年	一	全	全
五十六年	一	全	全
五十七年	一	全	全
五十八年	一	全	全
五十九年	一	全	全
六十年	一	全	全
六十一年	一	全	全
六十二年	一	全	全
六十三年	一	全	全
六十四年	一	全	全
六十五年	一	全	全
六十六年	一	全	全
六十七年	一	全	全
六十八年	一	全	全
六十九年	一	全	全
七十年	一	全	全
七十一年	一	全	全
七十二年	一	全	全
七十三年	一	全	全
七十四年	一	全	全
七十五年	一	全	全
七十六年	一	全	全
七十七年	一	全	全
七十八年	一	全	全
七十九年	一	全	全
八十年	一	全	全
八十一年	一	全	全
八十二年	一	全	全
八十三年	一	全	全
八十四年	一	全	全
八十五年	一	全	全
八十六年	一	全	全
八十七年	一	全	全
八十八年	一	全	全
八十九年	一	全	全
九十年	一	全	全
九十一年	一	全	全
九十二年	一	全	全
九十三年	一	全	全
九十四年	一	全	全
九十五年	一	全	全
九十六年	一	全	全
九十七年	一	全	全
九十八年	一	全	全
九十九年	一	全	全
第一百年	一	全	全

六





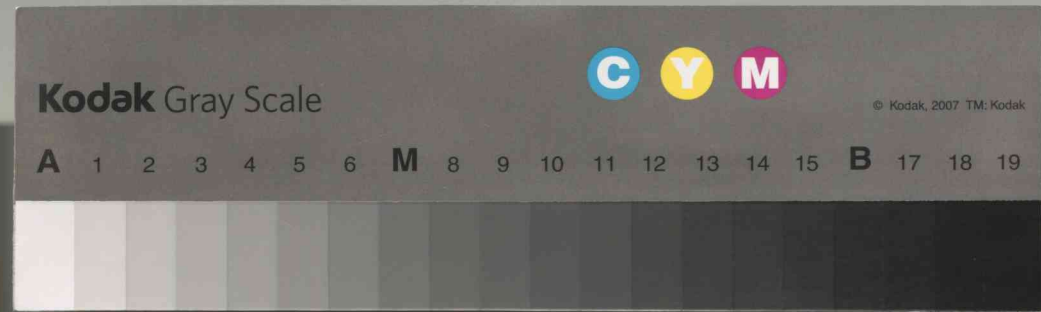
栗野町報 第十五號

栗野町報 第十五號

△第八區罹災者調		△第九區避難者調		△第十區罹災者調		△第十一區罹災者調	
全	淺草區西島越町三	全	日本橋區濱町三丁目三番地杉山魯九郎方	全	淺草區北富坂町十六	全	淺草區月島東仲通二丁目七番地鍛冶職
全	全區須賀町二安澤方	全	府下豊島郡岩淵町赤羽町六十番地	全	全	全	全
全	全區山ノ宿九	全	東京モスリン	全	全	全	全
全	全	全	半込區早稲田町五十一番地水島方	全	全	全	全
全	全	全	府下大崎町六丁目四百十四番地	全	全	全	全
全	全	全	本郷一丁目西竹町三十三番地大田洋酒店方	全	全	全	全
全	全	全	京橋區新船松町十番地村山國太郎方	全	全	全	全
計四名	鈴木 光枝	計八名	大貫 キチ	計七名	小嶋 觀次郎	計十五名	鈴木 益
二八年	全	二十年	川津 リン	四十九年	澤田 キヨ	二十年	根本 文四郎
全	全	二十四年	大貫 ハマ	五十年	小嶋 正次	二十七年	根本 文四郎
全	全	二十八年	大出 喜市	五十八年	村越 榮藏	全	根本 文四郎
全	全	二十九年	大貫 平四郎	六十一年	村越 榮藏	全	根本 文四郎
全	全	三十二年	大出 喜市	六十二年	村越 榮藏	全	根本 文四郎
全	全	三十九年	澤村 久三郎	六十九年	村越 榮藏	全	根本 文四郎
全	全	四十二年	青柳 フユ	七十二年	村越 榮藏	全	根本 文四郎
全	全	四十九年	青柳 フユ	七十九年	村越 榮藏	全	根本 文四郎
全	全	五十二年	青柳 フユ	八十二年	村越 榮藏	全	根本 文四郎
全	全	五十九年	青柳 フユ	九十一年	村越 榮藏	全	根本 文四郎
全	全	六十二年	青柳 フユ	九十二年	村越 榮藏	全	根本 文四郎
全	全	六十九年	青柳 フユ	九十九年	村越 榮藏	全	根本 文四郎
全	全	七十二年	青柳 フユ	全	村越 榮藏	全	根本 文四郎
全	全	七十九年	青柳 フユ	全	村越 榮藏	全	根本 文四郎
全	全	八十二年	青柳 フユ	全	村越 榮藏	全	根本 文四郎
全	全	八十九年	青柳 フユ	全	村越 榮藏	全	根本 文四郎
全	全	九十二年	青柳 フユ	全	村越 榮藏	全	根本 文四郎
全	全	九十九年	青柳 フユ	全	村越 榮藏	全	根本 文四郎
全	全	全	青柳 フユ	全	村越 榮藏	全	根本 文四郎

小嶋一家ト親族關係





栗野町報 第十五號

△第十二區罹災者調

本郷區春木町	全	齊藤 鶴吉	十九年	全	齊藤 松吉方	無事
府下龜井戸	全	神山 ブン	二十年	全	神山 團次方	全
深川區東大工町	全	神山 千代	二十三年	全	神山 定造方	全
牛込區原町	全	湯澤 徹	十八年	全	湯澤 玉一郎方	全
府下赤羽町	全	湯澤 儀	二十三年	全	湯澤 真四郎方	全
本所區横川町	全	岩井 フク	二十二年	全	岩井 興作方	全

計五名

△第十三區罹災者調

府下豊多摩郡下澁谷町	全	河野 喜市	二十二年	全	河野 清五郎方	全
本郷區青木町	全	川津 末造	十五年	全	川津 初吉方	全
深川區越中嶋藤倉鉄綿工場	全	湯澤 音二郎	二十一年	全	湯澤 幸平方	全
府下三河嶋町	全	川津 助造	二十八年	全	川津 彌太郎方	全
日本橋區小網町	全	小堀 政吉	二十二年	全	小堀 菊三郎方	全

計八名

△第十四區罹災者調

淺草區田中町五三	全	福田 俊一	三十一年	全	福田 文助方	全
全區聖天横町二六	全	福田 雅孝	三十九年	全	全	全
全區	全	妻 イブ	二十八年	全	全	全
全區	全	長 男	九年	全	全	全
全區	全	長 女	九年	全	全	全
全區	全	二二	二年	全	全	全
全區	全	福田 三千雄	廿六年	全	福田 幸三郎方	全

計七名

△第十六區罹災者調

深川區西永町一	全	齊藤 光二	十三年	全	齊藤 キツ方	全燒
小石川區戸崎町九三	全	大谷 七平	十六年	全	大谷 助藏方	全燒
本所區三ノ二七	全	牧嶋 仲次郎	二十四年	全	牧嶋 廣吉方	全燒
京橋區岡崎町一ノ二三	全	牧嶋 覺次郎	十九年	全	全	全
東京府下下砂町三五	全	松本 千代	三十五年	全	秋山 菊次郎方	半潰
全	全	松本 千郎	六三年	全	全	全
全	全	千惠子	五年	全	全	全

計八名

九月一日前客ニ來タ儘
九月一日前点呼ニ來タ儘

栗野町報 第十五號





栗野町報 第十五號

全 南千住橋場大日本紡績會社
下谷區龍泉寺町三七
淺草區田中町
府下龜井戸モスリン會社

計二十名
早乙女シゲ
早乙女

廣瀬フキ
山七キ
關本仁一
大谷サト
早乙女シゲ

十九年
二十七年
二十五年
四十二年
二十八年

全
山 又造方
關本顯太郎方
大貫文吉方
岩吉方

拜啓今度ノ大地震ノ災難ニ遭ヒタルモノ、爲メニ御地方ヨリ不躰御寄附米ニ預リ弊方ニモ左記ノ方々ヨリ御寄附米ニ添フテ御蔭様ニテ委百壹名ノ者ガ飢ラ凌グ事ヲ得候段誠ニ難有厚ク御禮申上候各自ヨリ一々御禮狀差上ダベクノ處此ノ際ノ失禮約致シ頂戴致シタモノドモ、御禮ノ言葉ヲ集メテ茲許弊團ヨリ御禮仕候次第ニ御座候何卒昔々様へ宜布御申傳へ程一偏ニ奉願上候 敬具
九月十三日
東京市外蒲田町大字北蒲田南新田ノ一部
夜警並ニ食料取扱團自護團
栗野町救援會御中 (氏名畧ス)

上野郡救援會栗野町支部救援米收支決算表
入 救援白米寄附高(買入米二石モ含ム)
一、九石三斗
一、九石八圓八拾錢
支 出
一、九石三斗
一、九石三斗
金百拾九圓四拾四錢

救援米救援會へ直送高

内譯 金七拾六圓九拾貳錢
金參拾參圓拾貳錢
金六圓也
差引金貳拾圓六拾四錢 不足分大正七年廉賣米賣金ノ殘金ヨリ支出

粟野町救護米寄附者人名表

數量	氏名
○	廣田松四郎
○	大澤熊吉
○	伊藤重平
○	大澤己之吉
○	大貫重七郎
○	古澤房五郎
○	古澤淺吉郎
○	全貫鐵次郎
○	大田貫次郎
○	吉田村三郎
○	廣田參次郎
○	全田喜三郎
○	廣田喜八郎
○	廣田啓次郎
○	關口喜八郎
○	新嘉次郎
○	全嘉助
○	廣田九郎
○	古澤伊勢次郎
○	廣田保一郎
○	中保武郎
○	廣田保武郎
○	大澤初太郎
○	廣田初太郎
○	全初太郎
○	大澤初太郎
○	八木初太郎
○	小磯初太郎
○	新嘉次郎
○	宇賀八太郎
○	利八太郎
○	作人
○	片澤源次
○	高橋勝十郎
○	大森宇一
○	金子彌市
○	戶坂新平
○	戶坂三男
○	白井留次郎
○	金子留次郎
○	宇賀久平
○	全久平
○	多田久平
○	戶田久平
○	加藤久平
○	藤倉久平
○	渡邊久平
○	大澤久平
○	渡邊久平
○	淺野久平
○	高嶋久平
○	藍田久平
○	澤村久平
○	金子久平
○	淺野久平
○	野野久平
○	留吉

白米二石買入代
晒四十六反代
荷造用空俵總代
救援米船沼驛迄運費
廣田啓次郎
關口喜八郎
新嘉次郎
全嘉助
廣田九郎
古澤伊勢次郎
廣田保一郎
中保武郎
廣田保武郎
大澤初太郎
廣田初太郎
全初太郎
大澤初太郎
八木初太郎
小磯初太郎
新嘉次郎
宇賀八太郎
利八太郎
作人

片澤源次
高橋勝十郎
大森宇一
金子彌市
戶坂新平
戶坂三男
白井留次郎
金子留次郎
宇賀久平
全久平
多田久平
戶田久平
加藤久平
藤倉久平
渡邊久平
大澤久平
渡邊久平
淺野久平
高嶋久平
藍田久平
澤村久平
金子久平
淺野久平
野野久平
留吉

栗野町報 第十五號



栗野町報 第十五號

梅岩小青谷落關小岩大大大遠關日谷大池石久伊立長齊	澤井太刀木中合澤野崎島貫榊藤々万友一照三郎	村來田子福三郎	ヤ信久信三郎	ス造郎一三郎	木古内金茂牧高長渡大高岡三松淺小中松神大大大松淺鈴	村來田子福三郎	ヤ信久信三郎	ス造郎一三郎	木古内金茂牧高長渡大高岡三松淺小中松神大大大松淺鈴	村來田子福三郎	ヤ信久信三郎	ス造郎一三郎	木古内金茂牧高長渡大高岡三松淺小中松神大大大松淺鈴	村來田子福三郎	ヤ信久信三郎	ス造郎一三郎	木古内金茂牧高長渡大高岡三松淺小中松神大大大松淺鈴	村來田子福三郎	ヤ信久信三郎	ス造郎一三郎
--------------------------	-----------------------	---------	--------	--------	---------------------------	---------	--------	--------	---------------------------	---------	--------	--------	---------------------------	---------	--------	--------	---------------------------	---------	--------	--------

栗野町報 第十五號

安竹小藤岩片大澤神半大橫福伊橫樽樽神小曾青谷中黑小宇	野澤川卷井澤森村田田森吉三	豐松秀喜三	陸四岩多ウ	治郎吉市	吉黑中鴨岩福澤茂谷關渡橫高青山大神池湯關小福石川加	村川志井田村柳啓本邊川島木崎山山森田澤平田川侯	陸四岩多ウ	治郎吉市	吉黑中鴨岩福澤茂谷關渡橫高青山大神池湯關小福石川加	村川志井田村柳啓本邊川島木崎山山森田澤平田川侯	陸四岩多ウ	治郎吉市	吉黑中鴨岩福澤茂谷關渡橫高青山大神池湯關小福石川加	村川志井田村柳啓本邊川島木崎山山森田澤平田川侯	陸四岩多ウ	治郎吉市	吉黑中鴨岩福澤茂谷關渡橫高青山大神池湯關小福石川加	村川志井田村柳啓本邊川島木崎山山森田澤平田川侯	陸四岩多ウ	治郎吉市
----------------------------	---------------	-------	-------	------	---------------------------	-------------------------	-------	------	---------------------------	-------------------------	-------	------	---------------------------	-------------------------	-------	------	---------------------------	-------------------------	-------	------

栗野町報 第十五號

渡若狐小齊松瀨小望橫神阿石砂橫內內增橫中西高關谷長橫	邊林塚林藤本下堀月尾山部川川尾尾田田幸平三	庄寅八庄幸英並四	物金ト四	平造郎	鈴根西石大出岸增野安吉赤黑下松伏鈴芝青柴宮小丙松高川青	木岸村川茂ト四	物金ト四	平造郎	鈴根西石大出岸增野安吉赤黑下松伏鈴芝青柴宮小丙松高川青	木岸村川茂ト四	物金ト四	平造郎	鈴根西石大出岸增野安吉赤黑下松伏鈴芝青柴宮小丙松高川青	木岸村川茂ト四	物金ト四	平造郎	鈴根西石大出岸增野安吉赤黑下松伏鈴芝青柴宮小丙松高川青	木岸村川茂ト四	物金ト四	平造郎
----------------------------	-----------------------	----------	------	-----	-----------------------------	---------	------	-----	-----------------------------	---------	------	-----	-----------------------------	---------	------	-----	-----------------------------	---------	------	-----



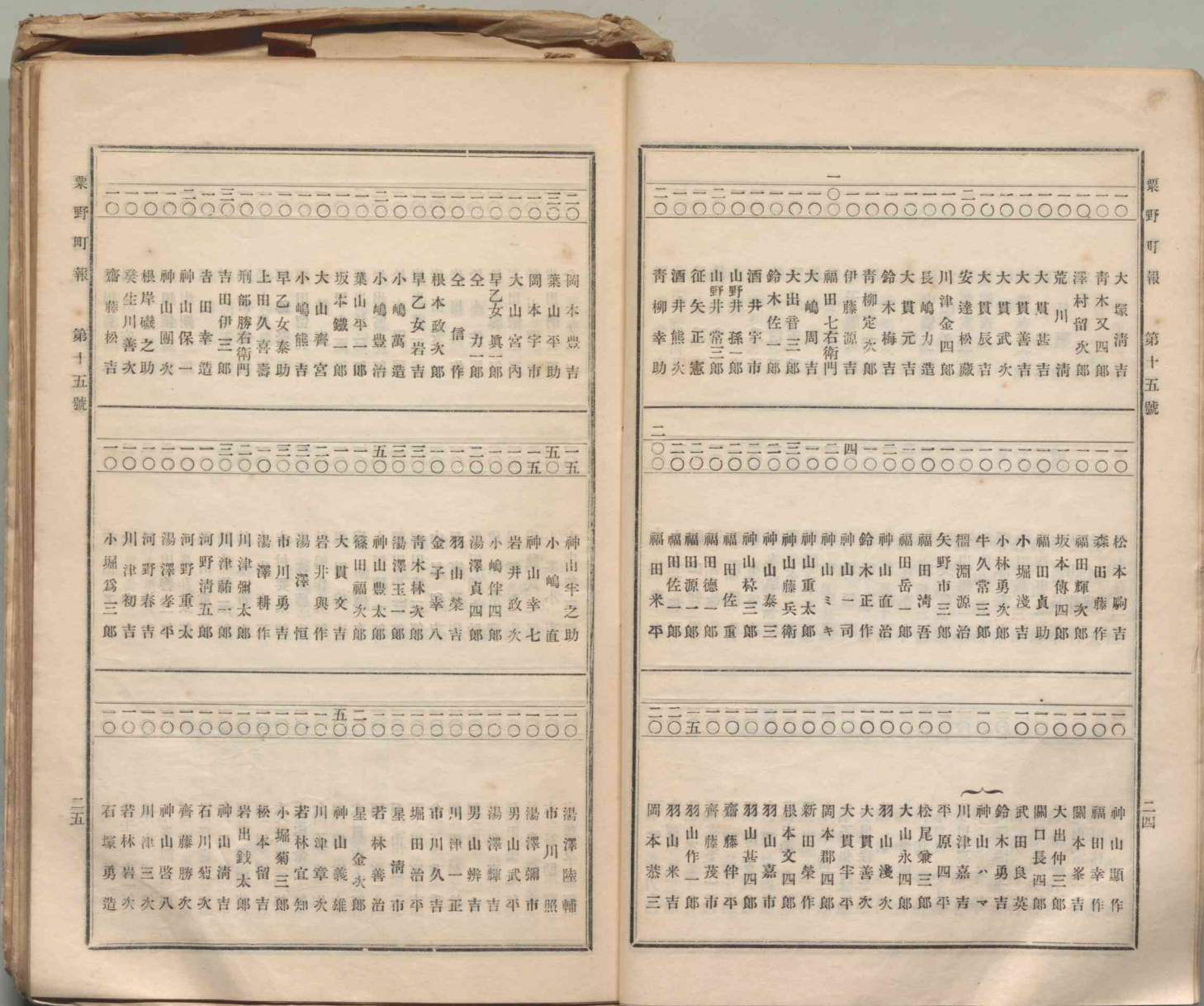
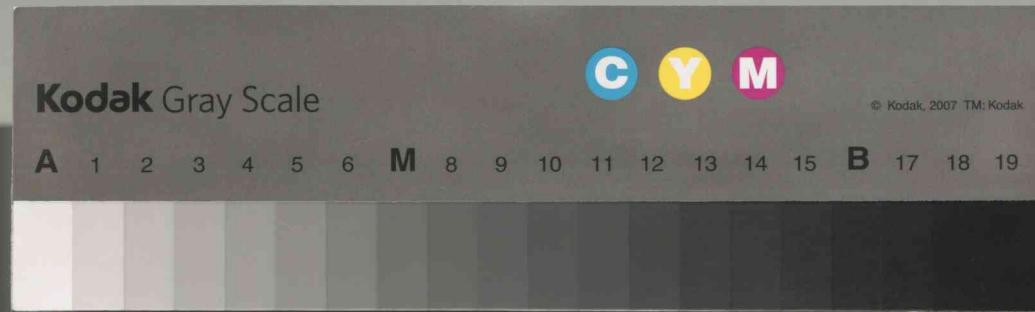


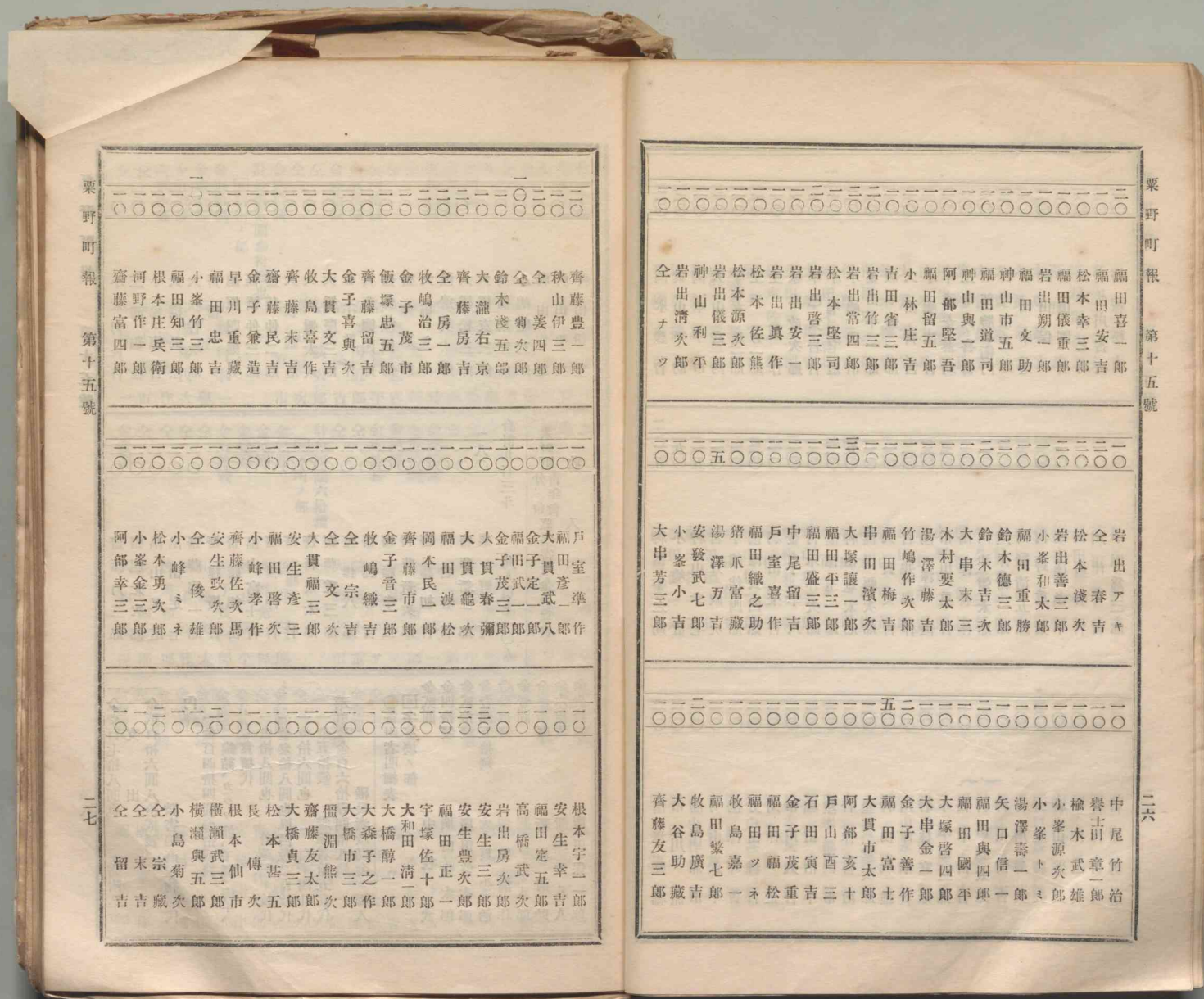
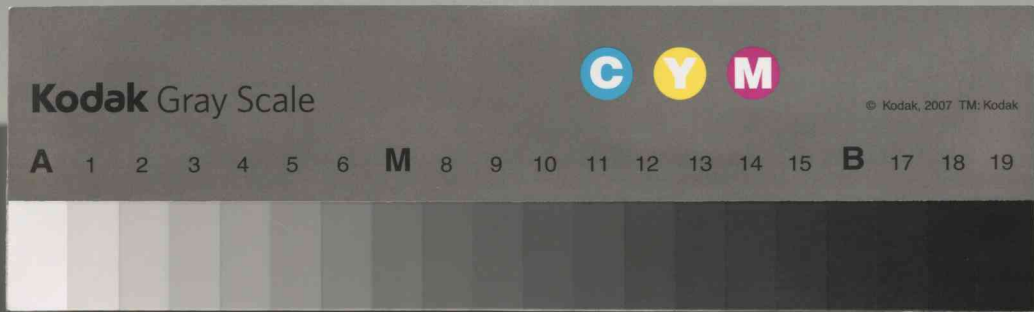
粟野町報 第十五號

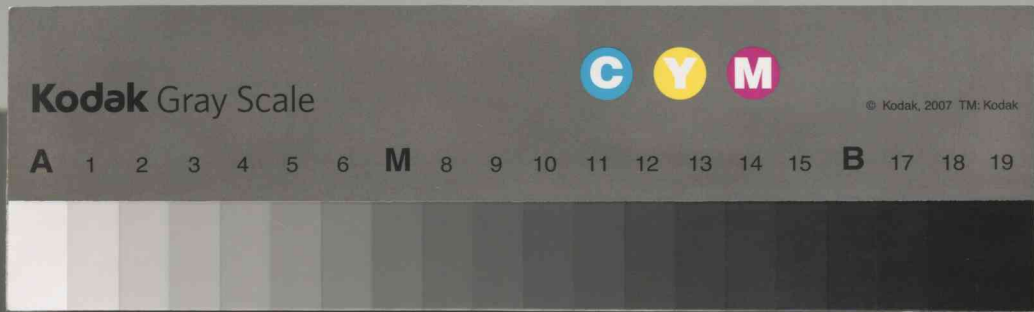
廣邊田	駒邊三郎	山崎新三郎	關本美保郎	高嶋吉三郎	福田久三郎	片岡義三郎	宮内儀三郎	神森春三郎	大出省三郎	藤原誠三郎	金子兼吉郎	田中兼吉郎	鈴木多吉郎	篠崎武重郎	小嶋清三郎	小嶋武重郎	鈴木幸八郎	鈴木武吉郎	神木左門吉郎	阿部常吉郎			
黒川造	日比野清一	遠藤吾市	輕部武雄	大藤信作	篠原七之助	宇塚角三郎	砂川啓次郎	原野和吉郎	櫻井彌十郎	寺内彌十郎	菅井綱次郎	田澤綱次郎	藍田源吉郎	古澤儀四郎	赤羽根喜三郎	廣谷富次郎	小沼富三郎	野澤藤三郎	河内常吉郎	大嶋貞雄	鈴木利三郎	小倉戸幸四郎	北岡彦四郎
齊藤森吉	關田龜三郎	阿部辰吉	森下力吉	日野常二	郡司繁三郎	毛塚吾三郎	澤村久太郎	小田高造	内田高十郎	吉澤高十郎	板子高十郎	中井瀧三郎	增山綱五郎	酒卷甚清郎	羽山清繁郎	增山清繁郎	鈴木喜三郎	鈴木喜三郎	落合民吉郎	黒川留吉郎	渡邊留吉郎	大串留吉郎	
鈴木美代治	小倉戸宏一	鈴木幸吉郎	關田宗一郎	山田菊五郎	大串松四郎	高須藤兼吉郎	須藤兼吉郎	小嶋榮二郎	澤村榮二郎	大串榮二郎	湯澤新平郎	磯田重吉郎	川田金十郎	小倉戸金十郎	大嶋藤七郎	竹澤平次郎	小嶋平次郎	田代梅吉郎	小嶋兼吉郎	鈴木信治郎	松本幸七郎	李半七郎	増山保一郎

536 粟野地区 粟野町収集文書 72









粟野町報

命令 達

◎粟野町告示第二七號
 縣會議員選舉人名簿來ル十月二十日ヨリ十一月三日迄十五日間毎日午前九時ヨリ午後四時迄本町役場ニ於テ關係者ノ縦覽ニ供ス
 右告示ス
 大正十二年十月十日
 粟野町長代理助役 安發清作

◎粟野町告示第二八號
 來ル十二月七日執行スヘキ本町々會議員選舉人名簿(補缺)十月二十八日ヨリ十一月三日迄七日間午前八時ヨリ午後四時マテ粟野町役場ニ於テ關係者ノ縦覽ニ供ス
 右告示ス

粟野町報 第十六號

栗野町報 第十五號
 歴スル所ト爲ル、展轉旬刻織カニ身ヲ以テ免ル、全家相見テ、五色玉無シ、未ダ一語ヲ接スルニ及バズ、四面火起ル、
 (中略) 國都人民、死傷者凡ソ二十万人、而テ北里本所尤モ夥シト爲ス矣(後畧原漢文)
 先生、亦々、災後水西ヲ過ヤルノ詩有リ、曰ク、
 震後人情乱如麻、長堤極目不看家
 豈圖一炬成陽火、燒盡三千銅雀花
 滿地劫灰埋鷓骨、無邊焦土捲黃沙
 數株只有摧殘柳、落日寒烟棲暮鴉

第十六號

大正十二年十月三十一日 (日曜水)

大正十二年十月二十日
 粟野町長代理助役 安發清作
 ◎粟野町告示第二九號
 本町々會議員選舉人名簿十月二十八日ヨリ七日間縦覽ニ供シ候條關係者ニ於テ異議アルトキハ縦覽期間内ニ之ヲ町村長ニ申立ツルコトヲ得ル規定ニ付爲念告示ス
 大正十二年十月二十日
 粟野町長代理助役 安發清作

◎粟野町告示第三〇號
 衆議院議員選舉人名簿來ル十一月五日ヨリ十五日間毎日午前八時ヨリ午後四時迄本町役場ニ於テ縦覽ニ供ス
 大正十二年十月二十九日
 粟野町長代理助役 安發清作

大正十二年九月十九日印刷
 大正十二年九月二十日出版
 栃木縣上都賀郡粟野町役場内
 編輯兼 安發清作
 發行人 安發清作
 印刷人 福田菊伊
 栃木縣上都賀郡粟野町大字日粟野九一二
 發行所 栃木縣上都賀郡 粟野町役場

